

『ゴム技術入門』正誤表

章	頁	行	誤	正
4	30	13	採った	とった
5	35	図5.3	200nm	削除
5	37	表 5.3	ウレタンゴム $SP(10^3 Pa^{1/2})$ 20.5°	ウレタンゴム $SP(10^3 Pa^{1/2})$ 20.5
6	46	図6.1	フィラー	ビードフィラー
6	48	6	繊維強化したキャンバス	繊維強化のためのキャンバス
6	50	図6.10(b)	$g_{xy} > 0$	$g_{xy} < 0$
7	59	5	ゴム補強耐衝撃ポリスチレン	耐衝撃ポリスチレン
7	59	6	アクリロニトリル・ブタジエン・ スチレン	アクリロニトリル・ブタジエン・ スチレン共重合体
7	62	12	いくつか	削除
7	66	3	組成化によっては	組成比によっては
7	66	7	屈曲、動的疲労特性等	屈曲性、動的疲労特性等
7	66	13	表7.4には耐候性の結果を	表7.4には耐オゾン性の結果を
8	68	3	カーボンブラック	カーボンブラック (補強材)
8	69	24, 25	成型	成形
8	77	19	p-キノンジオキシム, およびp, p'-ジベンソイルキノンジオキシム	p-キノンジオキシム, およびp, p'-ジベンソイルキノンジオキシム
9	80	10	ゴムの加工工程	削除
10	95	3	aggl-om-erate	agglomerate
11	106	5	発水	撥水
11	111	14	第9講	第9章
12	119	図12.1	c)加硫ゴム	e)加硫ゴム
13	131	図13.3,13.4	$\log g a(\text{sec}^{-1})$	$\log \dot{g} a_T(\text{sec}^{-1})$
13	134	1	成型	成形
13	136	8	1 0 0 .	1 0 0
13	136	20	レオメータは	レオメータでは
13	136	29	$10^5 \sim 10^1 / \text{sec}$	$10^1 \sim 10^5 / \text{sec}$
13	139	3	弾性率大きい	弾性率が高い